

ENJOY! DIY

丸棒と綿ロープでゆらゆら、 猫用自立式ハンモック

ENJOY! DIY vol.75



お昼寝したり、布にじゃれたり…猫たちもハンモックが大好き。猫ちゃん用ハンモックを手作りしませんか。丸棒2本がスタンドの自立式。ハトメやロープキャッチャーなど金具を活用。吊り下げて揺れが安定するよう布の形も工夫しました。



丸棒と綿ロープでゆらゆら、
猫用自立式ハンモック



用意するもの

材料

- 丸棒（スタンド用/直径3cm）
→長さ30cm 2本
- 木板（厚み13mm）
→13×50cm
- 半丸棒（直径1cm）
→長さ23cm 4本
- 布
→ハギレ50×40cmを使用
- コルクペーパー
→（丸棒の直径3cm×3.14）×長さ30cm
2枚
- 綿ロープ
- 両面ハトメ（面ロープが通るサイズ）
- ダボ
- 木ネジ
- 金具（ロープキャッチャー、端末爪）
- 両面テープ



工具

- 電動ドリルドライバ
- 木工用ボンド
- ハトメパンチ
- ダボ錐（キリ）
- ペンチ
- ゲンノウ

塗料

- ブライワックス



①木板を着色する

自然派塗料のブライワックスを塗ります。使い古したような色あいに仕上がります。



②丸棒にコルクペーパーを貼る

丸棒の円周の長さを確認し、コルクペーパーをカット。木工用ボンドで接着します。



③木板を丸棒を接合する

木板と丸棒にドリルで下穴をあけておきます。電動ドライバで木ネジを打ち込み接合します。





④丸棒にダボ穴をあける

丸棒 2 本の同じ高さの位置に、ドリルでダボ用の穴をあけます。



ダボ錐（キリ）

※ダボ錐とは、ダボ穴をあける専用のドリルビットです。穴の大きさや深さはダボと合ったものを使ってください。



ダボを穴に差して、綿ロープを引っ掛けられるようにします。



⑤綿ロープの端に輪をつくる

綿ロープで輪をつくり、金具（ロープキャッチャー）を取り付け、ゲンノウでカシメます。2セットつくります。





⑥ハンモックの布部分をつくる

布を半分に折り、（四隅で）真ん中に向けて三角に折ります。端に両面テープを貼ります。



三角をひらいて内側に折りこみます。



長六角形の布部分ができました。

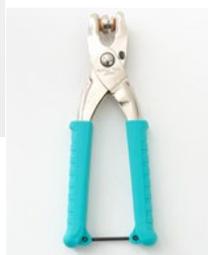


⑦布の両端に穴をあける

吊り下げた際、布の端が垂れないように、三角の先から綿ロープを通すようにします。



ハサミで穴をあけ、ハトメパンチを使って、両面ハトメをつけます。



ハトメパンチ

両面ハトメ



⑧穴に綿ロープを通す

布の両端の穴に、綿ロープを通します。



⑨半丸棒を布の両面に貼る

猫がのっても水平に安定するように、長六角形の布の左右端両面に、半丸棒を渡します。



⑩スタンドの丸棒に綿ロープを掛ける



丸棒に差したダボが、ストッパーになります。



⑪綿ロープの長さを調節し、端も処理

金具（端末爪）をペンチでカシメるだけで、ロープの先端のほつれ止めができます。





⑫完成

お好みの生地で、猫ちゃんの大きさに合わせて、かわいいハンモックをつくってあげてください。



POINT

●綿ロープの輪やハトメのサイズについて

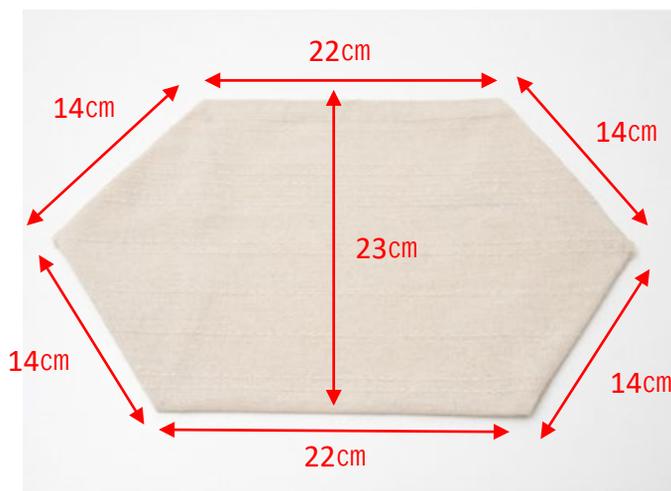


ロープでつくる輪の大きさは、スタンドの丸棒がぴったり入るサイズにします。



ハトメのサイズは、綿ロープが通る大きさにしてください。

●ハンモックの布部分について



- ・猫ちゃんの大きさにあわせてサイズを調整してください。
- ・必ずハンモックの強度をしっかりと確認してから使ってください。